

●4回戦

期日 平成30年5月12日(土)

会場 松阪市総合運動公園・伊勢フットボールヴィレッジ

松阪市総合運動公園		松阪市総合運動公園		伊勢フットボールヴィレッジ		伊勢フットボールヴィレッジ	
第1試合		第2試合		第1試合		第2試合	
上野高校	宇治山田商業高校	三重高校	名張高校	津西高校	近大専	津工業高校	伊賀白鳳高校
0	0	3	1	0	3	0	2
$\begin{bmatrix} 1-0 \\ 1-0 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} 0-1 \\ 3-0 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} 0-2 \\ 0-1 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} 0-1 \\ 0-1 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$	

●決勝リーグ第1節

期日 平成30年5月19日(土)

会場 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(メイン)

●決勝リーグ第2節

期日 平成30年5月26日(土)

会場 伊勢フットボールヴィレッジ(Aピッチ・Bピッチ)

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(メイン)		三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(メイン)	
第1試合		第2試合	
上野高校	近大専	三重高校	伊賀白鳳高校
0	1	2	2
$\begin{bmatrix} 0-0 \\ 0-1 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} 0-1 \\ 2-1 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$	
		6-5	

伊勢フットボールヴィレッジ(Aピッチ)		伊勢フットボールヴィレッジ(Bピッチ)	
第1試合		第1試合	
上野高校	三重高校	近大専	伊賀白鳳高校
0	2	1	1
$\begin{bmatrix} 0-0 \\ 0-2 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} 1-1 \\ 0-0 \\ \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$	
		4-2	

●決勝リーグ第3節

期日 平成30年5月27日(日)

会場 伊勢フットボールヴィレッジ(Aピッチ・Bピッチ)

伊勢フットボールヴィレッジ(Aピッチ)		伊勢フットボールヴィレッジ(Bピッチ)	
第1試合		第1試合	
上野高校	伊賀白鳳高校	近大専	三重高校
1	1	1	1
$\begin{bmatrix} \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$		$\begin{bmatrix} \text{延長} \\ \text{PK} \end{bmatrix}$	

●大会結果報告

優勝		
準優勝		
3位		
4位		

MI	主審	監督	監督
----	----	----	----

高体連サッカー専門部(公式記録用紙)				大会名	平成30年度三重県高校総体 兼 全国・東海総体予選大会 決勝リーグ第2節				
日時	平成30年 5月 26日 10時 30分			試合形式	70分 PK戦		会場名	伊勢フットボールヴィレッジ Bピッチ	
天候	曇	気温	0℃	湿度	0%	風	無風	ピッチ状態	観衆数
MI	小澤 亮二	副審1	西岡 寛太	第4の審判員	藤本 真樹	芝	全面良芝		
主審	梶川 大輔	副審2	橋谷 耕司	記録	片野 典和	表	乾燥	350	人

近大高専	1	1	前半	1	1	伊賀白鳳高枝
		0	後半	0		
			延長前半			
			延長後半			
kick off		4	P	K	2	

交代	シ ュ ー ト	計	名 前	番号	位 置	番号	名 前	計	シ ュ ー ト	交 代				
番号	時間	延後	延前	後半	前半				前半	後半	延前	延後	時間	番号

				0	黒川 純登	21	GK	GK	1	福留 海音	0			
				1	前川 幹宣	4	DF	DF	2	桑原 健多	0			
				0	前田 優希	10	DF	DF	3	鳥羽 雄心	0			
				1	和木 龍生	14	DF	DF	5	高本 武蔵	0			57
				0	田中 崇太郎	5	DF	DF	9	亀山 奏己	0			
				1	古谷 琉奇	13	MF	MF	6	三井 錬	2			
				0	杉村 翔基	8	MF	MF	7	鈴木 太基	0		2	
57			2	2	小中 暹	11	MF	MF	8	繁田 晃喜	1	1		
46				0	宇利 友樹	20	MF	MF	11	吉田 雄太	0			
57				2	中村 榛	9	FW	FW	10	藤岡 翔太	2	1	1	
				1	武山 祥人	7	FW	FW	14	津野 充都起	2	1	1	
					奥永 拓磨	1	GK	GK	17	西村 侍玄				
					高田 幹衛	3	DF	DF	4	松村 大地	0			3
11				0	庄司 稜成	2	DF	MF	12	松岡 凌平				
					寺島 宗馬	19	MF	DF	15	谷中 和真				
20				1	山口 和真	6	MF	FW	16	川北 力				
					赤井 大海	17	MF	FW	18	小倉 拓海				
9				0	高井 日向	18	MF	MF	19	清水 真翔				
					関 鼓心	18	FW	MF	20	西口 諒				
					松井 悠	15	FW	MF	25	野山 蓮樹				

警告・退場				監督				監督				警告・退場						
時間	R/Y	番号	名前	理由	亀井 俊彦				下田 祐輔				時間	R/Y	番号	名前	理由	
30	Y	8	杉村 翔基	ラフ	延後	延前	後半	前半	計	前半	後半	延前	延後	64	Y	9	亀山 奏己	反スボ
							3	6	9	Shoot	7							
							3	3	6	GK	7							
							2	3	5	CK	3							
							8	0	8	直接FK	13							
							0	1	1	間接FK	1							
							0	1	1	オフサイド	1							
							0	0	0	PK	0							

時間	得点チーム	番号	得点者	スコア	得点経過 記録順 : 位置・人・プレーの順に記入する。					
5	伊賀白鳳	8	繁田 晃喜	0-1	左-2	3	↑	左-3	8	S
10	近大高専	7	武山 祥人	1-1	中央-1	20	→	7	S	

MI	主審	監督	監督
----	----	----	----

高体連サッカー専門部(公式記録用紙)				大会名	平成30年度三重県高校総体 兼 全国・東海総体予選大会 決勝リーグ第2節				
日時	平成30年 5月 26日 10時 30分			試合形式	70分 PK戦		会場名	伊勢フットボールヴィレッジ Aピッチ	
天候	曇	気温	26.9 °C	湿度	41.6 %	風	無風	ピッチ状態	観衆数
MI	井田 宏一	副審1	永田 崇之	第4の審判員	藤原 賢二	芝	全面良芝		
主審	齋藤 雄弥	副審2	田村 翔平	記録	北川 勇太	表	乾燥	284	人

上野高校		0		前半		0		後半		2		三重高校	
				延長前半				延長後半					
				P		K						kick off	
				番号後		番号先							

交代 番号	時間	シ ュ ー ト				計	名 前	番号	位 置	番号	名 前	計	シ ュ ー ト				交代 時間	番号
		延後	延前	後半	前半								前半	後半	延前	延後		
						0	山本 航	12	GK	12	北川 空	0						
						0	川口 啓伸	5	DF	22	飯坂 唯人	0						
						0	原田 淳平	18	DF	2	奥村 和暉	0					31	
56						0	福田 竜二	3	DF	3	奥田 祐大	1	1					
						0	古屋 来季	14	MF	8	佐久間 勇太	0						
HT						0	森澤 優斗	10	MF	7	藤村 祐世	1	1					57
						0	白武 祐馬	8	MF	14	大原 一哲	2	2					68
						0	西川 佳希	16	MF	6	吉田 迅	3	2	1				66
43						0	永尾 大二郎	6	MF	10	坂井 涼真	3	1	2				
						0	堀持 晴規	25	MF	24	久保田 優志	0						65
				1	1		山下 修史	13	FW	18	宇利 淳希	3		3				
						0	三根 幸大	1	GK	1	村木 壺成							
10						0	若森 郁哉	17	MF	15	大山 潤人	0						24
3						0	宮田 伊織	22	FW	5	柴原 樹	0						6
25						0	西村 綾真	7	FW	17	松本 健太郎							
							山本 友希	15	MF	13	浅野 響	0						7
							伊室 瑛人	24	DF	4	泉 亮弥							
							桜井 翼	2	DF	20	佐野 心哉	0						
							水本 敦也	19	MF	19	梁田 琉真							22
							尾崎 啓斗	4	DF	21	西川 圭吾	0						14

警告・退場				監 督				監 督				警告・退場						
時間	R/Y	番号	名前	理由	奥井 達司				伊室 英輝				時間	R/Y	番号	名前	理由	
					延後	延前	後半	前半	計	前半	後半	延前	延後					
					0		1	1	Shoot	13	7	0						
					7		7	14	GK	2	0	2						
					0		0	0	CK	7	3	4						
					5		5	10	直接FK	9	3	6						
					2		0	2	間接FK	2	2	0						
					2		0	2	オフサイド	2	2	0						
					0		0	0	PK	0	0	0						

時間	得点チーム	番号	得点者	スコア	得点経過 記録順 : 位置・人・プレーの順に記入する。												
48	三重	18	宇利 淳希	0-1	右OK	2	↑	中央-1	相手FP	クリア	3	H	18	2タッチ以上	右足S		
54	三重	18	宇利 淳希	0-2	左-2	7	→	左-1	14	→	中央-1	18	ワンタッチプレー	右足S			

= Match Report =

平成30年度 三重県高等学校総合体育大会男子サッカー競技 決勝リーグ

2018年 5月 26日 (土)

10:30 kick off 会場(伊勢フットボールヴィレッジAピッチ)

マッチNo.【 】

上野

高校

vs

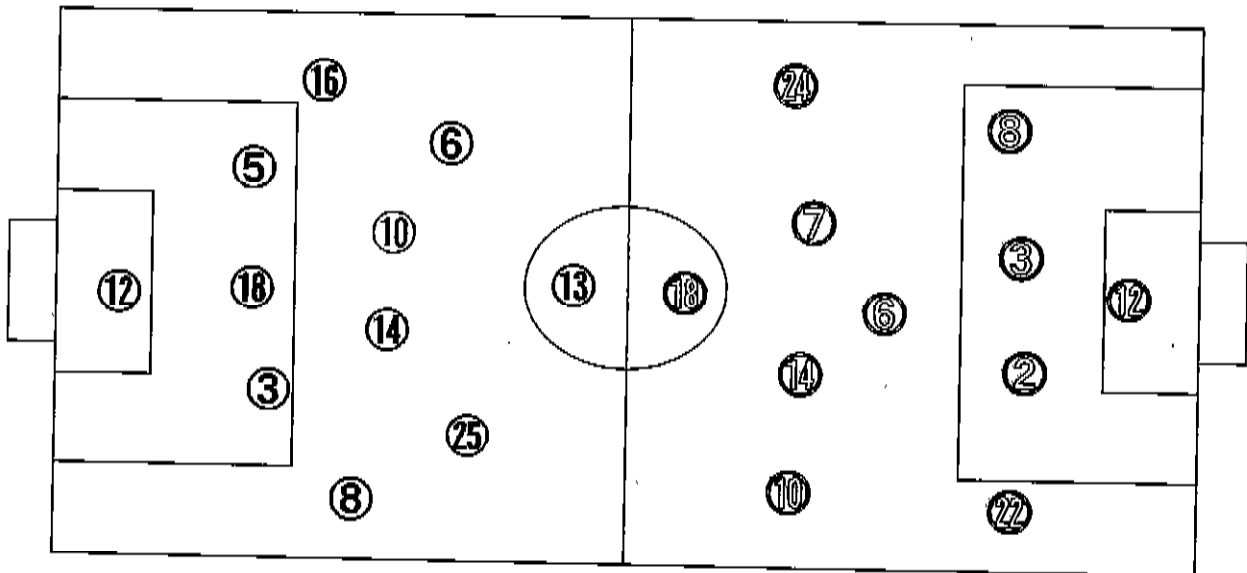
三重

高校

0	0 - 0	2
	0 - 2	
	-	
	-	
	PK	

基本システム 1 - 3 - 4 - 2 - 1

基本システム 1 - 4 - 3 - 3



【Match Report】

第1節で敗れた上野高校、PK勝ちで勝ち点2を手にした三重高校。お互い勝ち点の欲しい一戦となった。上野高校は3バックの横に両サイドMFが戻り、リトリートからのカウンター狙い、対する三重高校はDFラインから細かいパスを繋ぎゴール前まで迫る。三重高校は両CB、MF⑥吉田を中心にショートパスを繋ぎながら前線の選手を伺うが、上野高校の粘り強い守備をなかなか崩せない。三重高校が横パスを引っ掛け上野高校が奪いショートカウンターを狙うが、守から攻の切り替え時に長い距離をスプリントする選手が欲しい。ポジションしながらもなかなかうまくいかない三重高校は、MF⑦藤村がアンカーの位置におりてくると少しづつ長短のパスを配球し、攻撃のリズムが変わり始める。後半も三重高校はボールを保持するが、ギャップで受けた選手が、前を向ける場面で後ろに戻すプレーが多く上野高校の守備が整ってしまい、アタッキングサードに侵入できない。相手のブロックを崩せない三重高校だったが、CKから先制すると、上野高校の選手間の距離が広がり、ギャップやサイドをうまく三重高校が突き追加点を奪う。上野高校はFW⑬山下にボールを送りたいが、お互いの距離の遠さ、パスの精度が悪く効果的に攻められない。後半にFW⑩宇利が奪った2点のリードを守り切った三重高校が勝利した。

記載責任者 所属(桑名北高校) 氏名(浜名 有輝)

= Match Report =

平成30年度 三重県高等学校総合体育大会男子サッカー競技 決勝リーグ

2018年 5月26日 (土)

10:30 kick off 会場(

伊勢FV Bピッチ)

マッチNo.【 50 】

近畿大学工高等業専門学校

vs

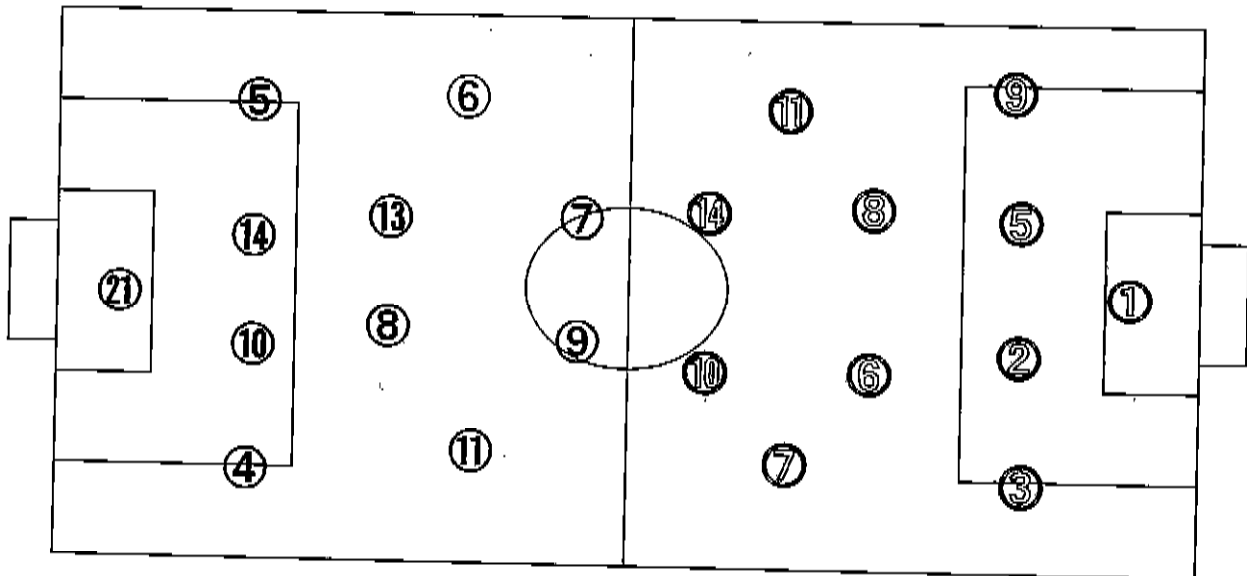
伊賀白鳳

高校

1	1 - 1	1
0	0 - 0	
	-	
	-	
4	PK 2	

基本システム 1 - 4 - 4 - 2

基本システム 1 - 4 - 4 - 2



【Match Report】

勝利すれば全国総体出場が決まる近大と、2位以内に入るために何としても勝ち点4が必要な白鳳のお互いにとって大きな意味を持つ一戦である。試合開始から激しい攻防となり、近大はディフェンスラインから前線へのロングボールで伊賀白鳳ゴールに迫る。対する白鳳は近大の攻撃をはね返し、細かいパスとFW⑩藤岡に基点を作り、サイドからの攻撃で得点を奪おうとする。そして一瞬の隙を突き、白鳳MF⑧繁田のミドルシュートで先制。しかし失点しても近大は積極的な姿勢を崩さず、その直後FW⑦武山のミドルシュートで同点にする。その後もお互いにスタイルを崩さずに攻撃を続け、ゴール前に侵入しシュートを打つシーンはあるが、決めきることができない。このまま前半終了かと思われた30分頃コーナーキックからの混戦を近大が押し込み大きな勝ち越しゴールを決めるが、これはファールでノーゴールの判定となる。前半は両チームとも集中力を切らさずに、緊張感のある展開が続いた。後半は白鳳が押し込む展開から始まり、立ち上がりコーナーキックが続いたがあと一歩でゴールには至らない。その後は白鳳MF⑦鈴木が左サイドを突破する回数が増えチャンスを作るが、近大のディフェンスラインが体を投げ出してゴールを許さない。近大は押し込まれる展開の中で何とか守っているが、我慢の時間が続きカウンターによる攻撃だけになってしまい、チャンスを作ることができない。20分頃近大はオフenseの2人を同時に変え状況を打開しようとするが、白鳳の勢いは止まらず近大が耐える状況は変わらない。後半は終始攻め続けゴール前に迫った白鳳ではあるが、1点が遠かった。第3節に向けて大きなプレッシャーがかかる中でのPK戦は、全員が決めた近大が勝利をおさめた。

記載責任者

所属(三重県海星高等学校)

氏名(

高木 徹)